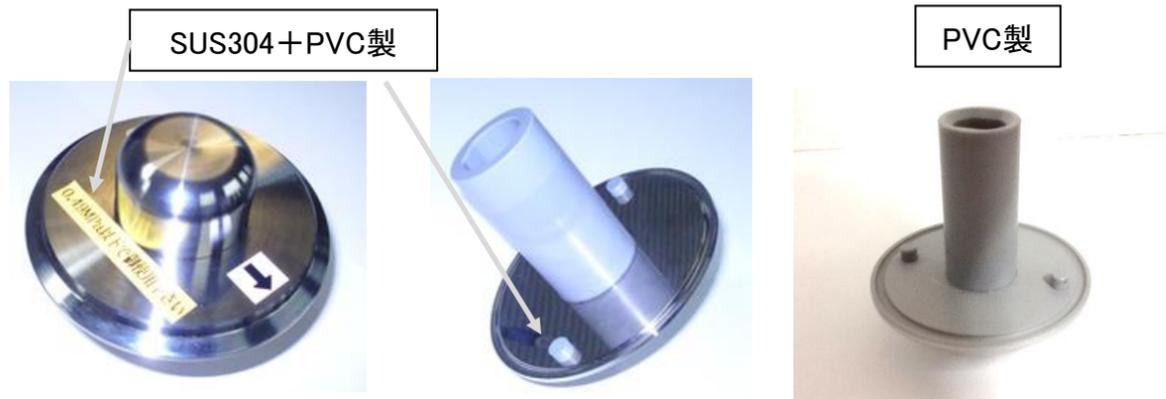


SGタイプ新しいラインナップができました



	SG標準仕様	SG温水仕様	SG軽量仕様
本体	SUS304製	SUS304製	SUS304製
ガイドキャップ	SUS304+PVC製	SUS304+HT-PVC製	PVC製
弁体弁棒	PVC製	HT-PVC製	PVC製

弊社製品のスモレンスキグランドフートバルブ(SG型)に関しては2014年4月から、新しいラインナップができました。  
標準仕様：納期2週間になります(6月以降翌日出荷予定)  
軽量仕様：従来のPVCガイドキャップになり、納期は翌日出荷になります。  
温水仕様：都度ご相談下さい。

2013年4月から販売を開始して、多くの実績が出来、リピートも増えております。  
納入現場等、詳しく知りたい方はお問い合わせ下さい。  
お問い合わせはこちらまで→ TEL 03-5700-2812 スモレンスキ・バルブ事業部

担当者の一ヶ月



小島 和彦

皆さん こんにちは、小島です。  
4月もあとという間に過ぎ、暖かくなったかと思えば、凍えるような寒さにもどって来たり。まだまだストーブも片付けられない状況です。こんな時期は腰痛爆弾がいつ起爆するか油断できません。腰痛持ちの方、大勢いると思います。なんとかだまされまし、この季節の変わり目をのり越えましょう。そして私は今年の健康診断でも脂質再検査のおおびだしです。毎日少し多目に通勤中歩いているんですが、残念です。

今月の目次

- ・ご挨拶 (千葉事業部長)
- ・テクニカルメッセージ 「自給式ポンプや水中ポンプからフートバルブへの変更」
- ・今月の特集 「田中レポートが行く！ 設置現場訪問」
- ・イシザキからのお知らせ 「SGタイプ新しいラインナップができました」

◇北海道は桜が満開、北国にも春が◇

桜前線もいよいよ最終章を奏でるように北海道に桜を咲かせる時期になりました。北海道といえばお花見の定番がジンギスカン。皆でワイワイ、楽しい思い出を残したいですね。

さて、今月の特集は「海でもSG」です。千葉県の漁業関係のお客様がトライアルして頂いている事例です。フート弁の海中設置は様々な貝や藤壺などの付着物でダメになるところSGは大変順調に使用されており90日間でもそれらの付着が見られない！地上設置で意外な効果があるかも知れません。⇒ 地上設置式フートが好評です。  
◇いつもご愛顧頂き、ありがとうございます◇



バルブ事業部長 千葉 和典



フートバルブの最近の問合せ

自吸式ポンプや水中ポンプからフートバルブへの変更

最近の営業活動の中で、徐々に増えているお客様の声で気になる質問があります。もともと、「フート弁代替バルブ」として地上設置型の非自吸式ポンプ用途への広がりを見せていたのですが、最近の問合せでは、水中ポンプや自吸式ポンプなど本来、フート弁を必要としないはずのポンプユーザーからの問合せが増えているのです。

どんな問題があることで問合せが増えているのか、下記の内容があげられます。

- 「自吸式ポンプ」
  - ・ 吸込み管の影響から自吸に時間がかかる
  - ・ 落水が発生し、再揚水が必要
- 「水中ポンプ」
  - ・ メンテナンスや故障した際、引き上げ作業が必要
  - ・ 修理に時間がかかり、仮設ポンプが必要
  - ・ 修理見積をしても修理出来ない場合や高額な結果で出た場合に新品の購入となり手間がかかる

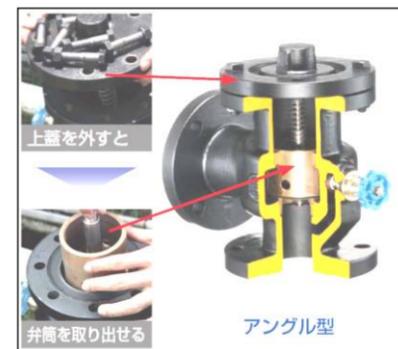
こうなると機能面で優位と思っていた自吸式ポンプや水中ポンプであっても、地上に設置する凡用の非自吸式ポンプとフートバルブの組合せにすることで、多くの手間や問題を解消できます。

最近、検討頂いたお客様で、「今後、水中ポンプから地上型ポンプへ変えようと思っている。水中ポンプは壊れるまで使いつぱなし、5～6年で交換している。交換は容易ではないしメンテが出来ない。地上型ポンプなら自分たちで整備も行えるので変更したい。」との声を頂きました。

今後も、このような新たな可能性や利用方法があれば幸いです。



修理前の水中ポンプ



フートバルブ(SML-DT-FTS)のメンテナンス方法

### 田中レポーターが行く!!



船形漁港（ふなかたぎょこう）は、千葉県館山市にある漁港で、東京湾の入口に位置しています。中型船によるサバ、サンマ、カツオの水揚げなどが盛んで、港内にある漁業協同組合直営の「ふれあい市場」は、新鮮な魚を求めて地元の人やプロの料理人も訪れる漁協直営市場です。



千葉県担当営業マンはなめろう定食を頂きました。締め食べたなめろう茶漬けも、めっちゃ美味かったです。

### 現場での改善事例 漁業協同組合(海水)での使用事例

【課題】

魚を新鮮に保つ殺菌冷海水を作るための海水を吸い上げている自吸式ポンプで、漁師さんたちが日々使用しています。くみ上げ口に設置しているフット弁は海水につかたままのため貝類が付着し、海水の吸い上げが悪くなることや、落水してしまうと取水配管が15m以上と長い為、送水に時間が掛かってしまう問題がありました。1ヶ月とか2ヶ月に1度は配管引き上げているので大変面倒に思っていた。



自給式ポンプ



グランドフット      ストレーナー

【提案】

末端フット弁からスモレンスキグランドフット（地上に設置出来るフット）に変更することで、貝類の付着防止、点検の簡易化を図る。  
 設置製品：SG-100(SUS304/PVC)  
 設置日：2013年12月21日  
 点検日：2014年2月初旬(1ヶ月)、2014年3月下旬(3ヶ月)  
 其々の状態は右頁にて

### グランドフットバルブ 設置後の様子(内部部品)

設置前



設置から30日



設置から90日



設置から90日の本体内部・弁座面



【製品状態】

弁体弁棒パッキン・本体内部に錆びが見られるが漏れは無かった。弁座面は錆びも無くキレイ。分解後は呼び水+ポンプ発停を4回繰り返して通水完了。

【お客様の声】

設置後SGの落水も無く順調に稼働出来ている。隣のポンプはまだ末端フット弁のままですが、先日落水してしまって水が上がって来なかった。その時は配管を引き上げてゴミを取って戻りました。大変手間だったので予算取りしてSGに代えたいと思います。